

地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況(令和2年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
宮代町	下水道事業	農業集落排水施設	—

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続
事業廃止	民営化・民間譲渡	広域化等	民間活用				
			指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	地方独立行政法人への移行	
							○

現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

抜本的な改革に取り組まず、現行の経営体制・手法を継続する理由及び現在の経営状況・経営戦略等における中長期的な将来見通しを踏まえた、今後の経営改革の方向性

事業計画区域は100%整備済みであり、今後は施設の老朽化への対応と、維持管理が主な事業と見込まれる。当町における下水道事業の経営は一般会計からの繰入金に依存している状況にあるが、令和2年度から公営企業会計に移行したことを受け、経営戦略を策定し効率的な経営を目指す。
また、農業集落排水処理区域の公共下水道への編入についても検討していきたいが、供用開始から間もないので議会・住民の理解を得られるかが課題となる。